



## 東洋大学 経営学部

渡来 美響 君

総合（文科）コース

ボクシング部 部長

インターハイ3位 国体2位 関東大会優勝



学習面では、日々の授業中にしっかり集中することを心がけました。クラブでは高校3年間で国体2位というのが最高成績でした。自分の目標は全国大会優勝だったので、悔いの残る結果になってしまいました。大学では、全国優勝、東京五輪出場が果たせるよう、さらに努力したいと思います。



## 日本大学 文理学部 体育学科

丸山 哲平 君

特進コース

フットサル部 部長

全国選抜大会3位



高3の夏に本格的に受験勉強を始め、もう少しやっていれば...と思いました。

特に暗記物はコツコツやらないといけないものなので、早め早めに行動することを心がけて、これから生活できればと思います。

後輩の皆さんも「早め早め」に！



## 桜美林大学 リベラルアーツ学群

前田 駿太 君

総合（体育）コース

柔道部

県大会団体3位



3年間部活動にも授業にもひたおきに取り組みました。その結果、忍耐力や集中力がつきました。

将来国語の教師になりたいので、大学では教員免許を取得したいと思います。

後輩や受験生の皆さんへ

「今からでもいいから、部活動や勉強を一生懸命やって、それを高校生活でも継続すれば、納得のいく結果が必ずとついてくるので、しっかりと目標を持って、無駄のない1日1日を過ごして下さい」



## 日本大学 生物資源科学部

中根 昂輝 君

特進コース

陸上競技部



いつまでに、何を終わらせるのか、計画を立てる。最終的な目標だけだとざっくりしすぎているから、模擬試験で目標の点数を決める。目標の点数に届けば、また上の目標を決めて、届かなかったとしても、後の勉強まで、ネガティブなテンションでいるのではなく、すぐに切り替える。

受験は最後の最後に何が起ころかわからないから、諦めずに突き進め！



## 神奈川大学 人間科学部

田中 武蔵 君

特進コース

水泳部

インターハイ出場



特進クラスがセンター試験の対策を1年からやっていたので、自分の中ではセンター試験がゴールのようになっていた。あくまでゴールは一般入試と考えて勉強していたらよかったと思う。



## 帝京大学 医療技術学部

大畑 友介 君

特進コース

軟式野球部

関東大会出場 県大会優勝



学内補習を活用し、日々の積み重ねが合格に結びついたと思います。将来の夢は中高教員です。

後輩や受験生の皆さんへ

「辛いけど先生達は真剣なので、頑張れば結果は出ますよ！」

目指すは「とてつもない文武両道」。運動系クラブの生徒は、よく両立を果たしました！

特進コース1期生、国公立・慶應・上智・理科大・MARCH続々と合格！→裏面

すべて現役合格生です！

# 2017.3 武相高校生 合格体験記 特進コース

私は受験を通してたくさんの事を学びました。これまであまり勉強をすることがなかった私がこれからの人生に影響を及ぼす大学受験をするということになり、高校1年生の頃は正直なところ何をしていたのかわからなかったため、私は勉強のできる人のやり方を模倣してみました。それをやっていくうちに成績が向上してきました。受験で最も躓いたのは学部選択でした。学部を決めなければ受験科目も決められず、迷走するばかりです。行きたいと思わずに受験科目が適合したからその大学に行く、というのでは大学生活を良いものにするのが難しいでしょう。自分のやりたい事、性格に合った学部を選択することが最も好ましい...これを理解した私は、学部・大学を決めることができ、より勉強に集中できました。受験で最もキープポイントとなるのは「気持ち」です。強い気持ちを持った者が受験に勝ちます。頑張ってください(笑)。



慶応義塾大学  
看護学部  
飯塚 育巳 君



東京外国語大学  
国際社会学部  
金杉 知紀 君



東京学芸大学  
教育学部  
小嶋 智志 君



信州大学  
工学部  
大岩 優太 君



信州大学  
農学部  
野中 嘉貴 君

1年のときからやっていた、授業が終わった後の補習や自習が合格に結びつきました。学習法では、授業の予習を心がけ、模試のわからなかった問題をノートにまとめるなどの工夫をしました。大学を楽しむことが目標。受験生は皆、始めに始めた方がいいですよ。



東京理科大学  
理工学部  
上野 雄貴 君

高校3年間、受験に向けて準備をしていましたが、やはり3年生の1年間は勉強面だけでなく、精神的にも一番大変でした。ただ、そんな中でも焦り過ぎず、慌てて先のことをばかりやるのではなく、現状での自分が分からない事を一つずつ潰していったのが良かったのではないかと思います。



北見工業大学  
工学部  
藤原 剛 君

自分は高校3年間特進クラスに在籍していましたが、高3の夏までは大して勉強はしていませんでした。センターの直前になってやっと勉強をし始めましたが、センター試験には間に合いませんでした。しかしセンター試験後に私立大の一般入試や国立大の二次試験の勉強に切り替え、特に物理に力を入れました。結局最後まで数学はできるようにはなりませんが、物理のおかげで合格することができました。



立教大学  
社会学部  
福園 周 君

学習面では、早めに基礎を終えることが大事です。英語は赤本にこだわらずにたくさん英文を読むことを心がけました。留学することを目標に大学では頑張ります。後輩や受験生の皆さんへ「受験は甘くない。油断しないようにしましょう」



東海大学  
健康科学部  
沖田 樹広 君

高校時代に努力して身につけた単語力が合格に結びつきました。将来の夢は「社会福祉士」です。後輩へ一言「俺にできるならだれでもできる」



中央大学  
文学部  
松浦 真也 君

毎日の勉強と、部活(ラグビー)で体を動かすことが合格に結びつたと思います。部活のある日は必ず夜、家で復習しました。大学では適度に遊びつつ、しっかり勉強するつもりです。後輩や受験生の皆さんへ「部活は絶対に入った方がいいですよ」



創価大学  
経済学部  
田中 勇治朗 君

平日2時間の自習と基礎の徹底が合格に結びつきました。大学では留学をし、もっと視野を広げて、自分の経験値を積んでいきたいと思っています。後輩へ一言「自分次第でどうとでもなる」